

あなたにも
できるエスディー・ジーズ
SDGs第2回
モッタイナイだけでは済まされない
食品ロス問題SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

世界で9人に1人が栄養不足の状態にある中、日本では、食品ロス(本来食べられたはずなのに捨てられた食品)が年間643万トン発生しています。これは1人1日当たりお茶わん1杯分にもなり、「モッタイナイ」だけでは済まされない問題です。

SDGsでは2030年までに「食糧廃棄を半減させる」という目標が掲げら

れており、世界全体で食品ロス削減に取り組む必要があります。また、ごみを減らすことによる環境保全も目標の1つになっています。



それでは普段の生活で私たちは何ができるでしょうか。

私たち1人1人が「モッタイナイ」を意識して、まず、買い過ぎないこと。空腹時は、買い過ぎてしまう傾向があるので注意しましょう。もちろん、おいしく食べ切ることが大切です。

食材や料理が残った時には、エコレシピに挑戦してみましょ。昨年、市ではエコレシピコンテストを行いました。そのレシピ集を市ホームページで紹介しています。



これから歓送迎会のシーズンを迎えます。宴席での食品ロスは、ランチなど

の5倍にもなるというデータがあります。そこで、最初の30分間は出来たての料理を楽しむ味わいタイム、お開き前の10分間はもう一度料理を楽しむ食べ切りタイムをつくる30・10運動サンマルイチマルに取り組んでみましょう。

さまざまな生活の場面で「モッタイナイ」を意識し実践することで、地球にもお財布にも優しい生活をしてみませんか。

ごみ減量推進課(☎453-6192)

市HP▶

